

大会名称: 平成28年度

第69回四国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 愛媛県総合運動公園体育館 Bコート

試合区分: No. 4 男子 1回戦

期 日: 2016(H28)年6月18日(土)

主審: 坂田 一也

開始時間: 10:30

副審: 藤田 公介

終了時間: 12:00

<h1>高知中央</h1> <p>(高知1位)</p>	<p>○</p> <h2>72</h2>	<p>15 - 13 17 - 7 19 - 16 21 - 16 — — —</p>	<p>●</p> <h2>52</h2>	<h1>徳島科学技術</h1> <p>(徳島4位)</p>
-----------------------------	----------------------	---	----------------------	-------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	松本 圭司	6	0	3	0	0
5		楠橋 力	4	0	2	0	1
6		上岡 大祐	0	0	0	0	1
7	*	濱田 朋知	14	0	7	0	2
8	*	石井 良樹	2	0	1	0	0
9		久志本勝斗	4	0	2	0	2
10		森川 優	2	0	1	0	2
11		ハム・スホ	9	1	3	0	0
12	*	明坂 龍史	11	0	4	3	0
13		中岡 陸斗	6	0	3	0	0
14		阮 晨昕	2	0	1	0	3
15	*	AYOM CHOL MAKOL NYOK	12	0	5	2	1
16		山本 泰三	0	0	0	0	0
17		小坂 莉功	0	0	0	0	0
18		今橋 潤	0	0	0	0	0
HC		瀬田 幸穂 / TEAM					-
		合計	72	1	32	5	12

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	松倉 京吾	5	1	1	0	2
5	*	大島 和真	16	0	7	2	3
6		角山 智哉	10	2	1	2	2
7	*	川野 稜平	6	2	0	0	2
8		香川 尚輝	3	1	0	0	4
9		佐藤 匠夏	0	0	0	0	0
10		長尾 雄大	0	0	0	0	0
11		米田 哲也	0	0	0	0	0
12		虎谷 大悟	-	-	-	-	-
13		渡辺 友磨	-	-	-	-	-
14		富平 光汰	-	-	-	-	-
15		伊藤 宏太	-	-	-	-	-
16		板東 勇生	-	-	-	-	-
17	*	阿部 寛生	3	1	0	0	2
18	*	亀井 龍	9	1	3	0	0
HC		竹内 信人 / TEAM					-
		合計	52	8	12	4	15

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、徳島科技オールコートマンツーマンディフェンス、高知中央3-2のゾーンディフェンスで始まる。徳島科技は高さで劣る分、前からのディフェンスでプレッシャーをかけ、#5を中心に攻める。それに対して、高知中央も速攻からの得点を重ね、両者譲らず13-15で終了。
 第2ピリオド、開始早々高知中央がドライブインを中心に得点を重ねたところで、徳島科技はたまたまタイムアウト。高知中央はその後もインサイドからの得点を重ねていく。それに対し、徳島科技は高知中央のゾーンディフェンスを崩すことができず、ターンオーバーがかさみ、20-32となったところで前半終了。
 第3ピリオド、高知中央の#9の連続得点で、一方的な展開になると思われたが、徳島科技も速攻からの加点により反撃にでる。高知中央は#7、#13のドライブインで得点を重ね、点差を広げる。徳島科技も#6の3Pで応戦するが、36-51と点差が開き第3ピリオド終了。
 第4ピリオド、徳島科技は#8の3Pを起点に得点していたが、残り5分で得点が止まる。すかさず高知中央は#15を中心に攻め、追従を許さない。徳島科技は、3Pで点差を縮めようと試みたが、高知中央の安定したプレーにより試合終了。体格の差をうまく使ったプレーで点数を重ねていった高知中央が勝利したゲームとなった。

担当者: 竹林 和哉(愛媛県バスケットボール協会)

四国高等学校体育連盟・愛媛県教育委員会・四国バスケットボール協会

